

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院だより

いこいの森

患者さまを中心として、質の高いかつ安全な医療を提供します

ボランティアの会 ランパスについて

当院へお越しになった患者さまは、ピンク、またはブルーのエプロンを身につけた方々をご覧になったことがあると思います。この方々は、「ボランティアの会 ランパス」の皆さんです。西部病院が開院した翌年の 1988 年から、ボランティア活動をされています。

「ランパス」とはラテン語で「灯」という意味です。一人一人が病の方に寄り添い、「灯」になりたいという願いから活動してきました。私たちは「ボランティアとは無償で奉仕するのはもちろんのこと、相手に気持ちを合わせ、喜び合い、その中で多くのことを学び、静かな交わりを実感し、自分が創られる場である」という理念を持っています。私たちは、マザーテレサの「今日一日、病の方のために、この私の手と足と声と心をお使いください」という祈りを大切にしています。



ここで、現在の主な活動内容について、ご紹介致します。

- ・移動図書：ブックトラックに本を積み、各病室を回って本の貸し出しをします。
- ・病棟での活動：話し相手、車椅子での散歩、洗濯、身の回りのお世話など。
- ・小児病棟と NICU(新生児集中治療室)での活動：不安な気持ちでいる子供たちや赤ちゃんが、少しでも心の安らぐ時間、楽しい時間を過ごせるように、話し掛けたり、泣いている赤ちゃんを抱っこしたり、いろいろなお世話をしています。
- ・受付ボランティア活動：病院へいらした方が安心して診察を受けられるよう手助けをします。
- ・ミニコンサート：地下食堂で第 4 火曜日の 16 時から開催しています。毎回演奏される音楽家たちは様々で、入院中や通院された患者さま方、その付き添いの方などに楽しんでいただいています。

また、西部病院の中に「ボランティア運営委員会」があり、病院の医事課、総務課、総合相談部の方々と、各病棟からのメンバーとボランティア 4 名が集まり活動について定期的に話し合いをしています。



現在、ボランティアメンバーは 41 名です。西部病院がボランティアに対して暖かく、信頼を持って接して下さっているお陰で今まで長く活動を続けてこれました。いろいろな方と出会い、その方々のお役にたてたと実感した時とてもやりがいを感じます。これからも明るい笑顔と優しい気配りを持って患者さんと接し、病院と患者さんの潤滑油的存在として活動していきたいと思っています。

病院ボランティア会 ランパス 露木真実子

看護週間のイベントを開催しました

近代看護を築いた、かの有名なフローレンス ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「国際看護の日」と定められており、それぞれの医療機関でイベントが行われています。当院においても毎年この時期に地域の方々と共に健康について話せる機会を設けています。

今年は、日程を2日間から3日間に増やし、延べ608名の方に参加いただきました。面会受付そばのガラス張りの部屋(お花屋さん跡地)で行ったハンドマッサージは、ちょっとしたサロンの雰囲気を出し、子育て真っ最中のママも15分間の癒しのひと時を体験し大変喜んで頂きました。また、



昨年からは始めたフットケア教室も好評価を得ることができました。普段、他人に足を見せることは多くないと思いますが、足は健康状態を表すサインに溢れており、自らの身体をチェックする良い機会になったのではないのでしょうか。今後も新しい知見を交えながら、地域の方々の役に立つイベントができるよう取り組んでいきたいと考えています。

ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

5階北病棟 師長 吉山美香

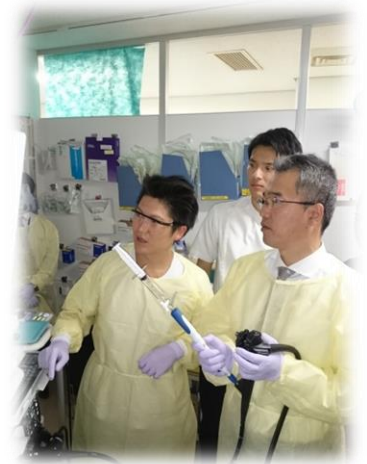
シリーズ 部署紹介 #03 内視鏡部

内視鏡部は、診療協力部門のひとつです。

内視鏡部では、上部消化管内視鏡(いわゆる胃カメラ)、下部消化管内視鏡(いわゆる大腸カメラ)、テレビ室を用いた逆行性膵胆管造影(ERCP)や気管支鏡などをほぼ毎日おこなっています。内視鏡件数も年々増加しており、昨年度は、5,500件を超える方々が、当院で内視鏡をお受けになっています。

一昔前にお受けになった方(特に、大腸カメラを受けられた方)の中には、内視鏡をといえば、かなりきつい検査に思われている方もおられるかと思います。しかしながら、現在では、内視鏡の解像度のみならず操作性も格段に向上し、数ミリ以下の病変を見つけることも可能になっておりますし、また、眠くなるお薬や軽い痛み止めを点滴で使うことにより、「楽に」内視鏡を受けることが可能になっています。消化管腫瘍の特徴は、早期発見できれば内視鏡で治すことが可能ですので、検診等で異常所見をお持ちの方は、是非お受けになられることをお勧めします。

内視鏡部は、前述の様に診療協力部門ですので、内視鏡をご希望の方は、当院消化器内科へ受診下さいませ。



内視鏡部 部長 松田浩二

シリーズ 「認定看護師について」 ⑥：手術看護認定看護

手術看護認定看護師は 2005 年に第 1 回生が誕生し、2015 年現在で全国の医療機関に 314 名が認定されています。手術看護の専門性を活かし、手術を受ける患者さまの安全を守り、手術の時間だけでなく、その前後も含め期を過ごせるよう他部門と協力し、日々活動をしています。周手術期看護が目指しているのは、手術が行われている時間だけでなく、その前や手術の後も含めて、患者さまのお体に大きな負担がかかる「手術」を原因として発生が予想される様々な合併症などを最小限に抑えて、患者さまが早期に回復され日常生活へ戻れることを目指して、看護の力を最大限に発揮することです。それは、身体的な



手術前の最終打合せ

サポートは当然ながら、手術を受けることによる精神的ストレスにも対応し、少しでも安心して手術が受けられるような環境を整えていくことも含まれています。

現代社会において、医療の進歩と同時に手術医療の技術も目まぐるしく発展しています。より高度で安全な医療が提供できるようこれからもスタッフ一同取り組んでいきたいと思っています。



手術中の様子

手術看護認定看護師

手術室 主任 星山 美穂

患者さまのご意見から No.06

- ・正面玄関前に、たばこの吸い殻がたくさん落ちている。大学病院の正面としてみてもない。敷地内禁煙であれば、禁煙の注意や清掃などをすべきではないか。

当院からの回答

ご指摘、誠にありがとうございます。多くの方がご利用される正面玄関周りが汚れていて、不快なお気持ちになられてしまい、誠に申し訳ございません。

清掃については、こまめに行うよう病院内で打合せを致しました。

また、敷地内禁煙は、当院の規則として定めてあるほか、神奈川県条例(「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例」平成 22 年 4 月 1 日施行)でも、病院は禁煙の施設と明記されております。

「歩道は、病院の敷地ではないから・・・。」と病院の敷地と接する「歩道部分」で喫煙をされる方がいるようですが、有害物質を含む煙が敷地内に入り、特にバス停で待つ患者さま(乳幼児や呼吸機能に疾患がある方を含みます)に、影響を及ぼすことが十分に考えられます。

当院も環境美化に心がけておりますが、ご利用者の方におかれましては、「病院」という場所について、何卒ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



Seibu Time ⑨『ズーラシア』

ズーラシアは、当院と同じ旭区にある動物園で、1999 年 4 月に開園しました(正式名称「横浜市立よこはま動物園」)。「生命の共生・自然との調和」をメインテーマに、動物・植物・人の文化を織り交ぜて、動物たちの生息環境を再現しています。年間 100 万人余りの入場者があるそうです。

4 月 22 日に新エリア「アフリカのサバンナ」がオープンし、新たに 9 種類の動物(ヒガシクロサイ、キリン、エランド、グラントシマウマ、チーター、リカオン、ミーアキャット、ライオン、ケープハイラックス)が加わりました。

ズーラシアは、当院最寄りの相鉄線三ツ境駅から、「よこはま動物園」行きバスで 15 分のところにあります。詳しくは、<http://www2.zoorasia.org/>をご参照ください。



総合相談部からのお知らせ

総合相談部では、入院中、または外来診療をされている患者さま、ご家族の方のご不安に思われることについて、ご相談を承っています。ご相談内容については、秘密を守ります。どうぞ、お気軽にご相談下さい(ソーシャルワーク係、ホームケア係は、事前にご予約をお願いします)。

【ソーシャルワーク係】利用できる社会保障・サービス・病院や施設のことを相談したい、医療費や生活費が心配 など。

【ホームケア係(看護相談など)】介護の仕方が分からない。訪問看護を受けたい など。

【地域医療連携係】近くの医院やクリニックを探したい、紹介状について知りたい など。

【総合案内】受診の手続きを知りたい、院内のことについて知りたい など。

【患者さま相談窓口】ご意見、ご要望があればお聞かせ下さい。

総合相談部の場所：

- ・ソーシャルワーク係、ホームケア係(1 階正面玄関横)
- ・地域医療連携係、患者さま相談窓口(1 階産婦人科外来横)
- ・総合案内(1 階正面玄関)



当院は原則として「初診紹介制」となっています。初めて受診されるときは、地域医療機関(かかりつけ医等)からの「紹介状」をお持ちください。初診時に予約制を実施している科もあります。詳しくは、院内のチラシ、ホームページまたは、総合案内、地域医療連携係へご確認下さい。

【当院の休診日】 日曜日、国民の祝日、第 1・3 土曜日、開学記念日(10 月第 2 土曜日)、
年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

発行：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 地域広報小委員会
〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1 TEL：045-366-1111(代)

次回(第 40 号)は、10 月 1 日発行予定です。